



令和6年
1月号

ふれあいネットワーク
かわみなみ
社協
だより

謹賀新年

昨年は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染対策は続けながらも、少しずつではありますが、日常の生活にも活気が戻りつつある感じがしてきました。

そうした中、世界各地で繰り返される戦禍により、多くの犠牲者が出ていることに深い悲しみを感ずります。一日も早い平和的解決を願うものです。

本会においては、新総合福祉センターにての福祉大会、地域包括支援センター主催の講演会、また認知症者捜索模擬訓練など、その他数多くの事業を実施して参りました。これも一重に多くの町民のご理解と御協力をいただいたもので、深く感謝申し上げます。

そして、国では今、「地域包括ケアの推進」、「地域共生社会の実現」、「重層的支援体制の構築」などの施策を推進しています。このような、地域生活課題の取り組みを、実現に向けて行政と一緒に進めていきたいと思っております。

これからも民生委員児童委員、自治会、行政、関係施設と連携を図りながら、本会の理念であります、「誰もが安心して暮らすことができる福祉の町」を念頭に、職員一同で頑張っております。どうか、引き続き皆様方に、尚一層のご指導ご鞭撻を賜ります様よろしくお願いいたします。本年が良い年でありますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

会長 繁富 勉

活動報告 **スポーツ大会**

活気あふれるスポーツ大会

**第46回 川南町長寿会スポーツ大会
いきいきさわやか交流大会**

令和5年10月20日(金)「第46回川南町長寿会スポーツ大会いきいきさわやか交流大会」を行いました。約400名のご参加をいただき終始にぎやかな雰囲気ですスタートしたスポーツ大会。時より小雨が降ったりと、不安定な天候の中での活動でしたが、最後まで活気に溢れていました。今年の優勝は、赤団(多賀地区)!皆様お疲れ様でした。



このスポーツ大会は、赤い羽根共同募金の配分を受けて開催しております。



- 桃団** 中央地区自治公民館 (第一、平田、新嘗、中央)
- 白団** 西地区自治公民館 (小池、青鹿、唐瀬、若松)
- 紫団** 山本地区自治公民館 (光明、山本)
- 準優勝 ▶ **黄団** 東地区自治公民館 (夜明、大久保、明生)
- 青団** 通山地区自治公民館 (通浜、通山、番野地)
- 優勝 ▶ **赤団** 多賀地区自治公民館 (多賀)
- レゾ団** 各種福祉団体 (町内外各種福祉団体及び施設等)

案内

日常生活自立支援事業

「日常生活自立支援事業」をご存じですか?

この事業は、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理のお手伝いを行うことにより、地域のなかで安心した生活ができるように支援する事業です。

どんな人が利用できるの?

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者などで日常生活上の判断に不安のある方
※本事業の契約の内容についてご理解いただける程度の判断能力をお持ちの方が対象です。

こんな事で困っていませんか?

福祉サービスを利用したいけれど、
どうしたらいいかわからない。



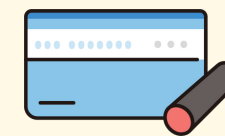
ガス代や電気代などを支払ったり
銀行でお金をおろしたいけど、手続きを
どうしていいかわからないので
誰かに手伝ってほしい。



訪問販売の人に勧められて、
内容がわからないのに契約
をしてしまう。



最近、もの忘れなどで通帳や
印鑑をなくして困っている。



このようなことでお困りのある方は、ぜひご相談ください。

お問い合わせ先▶川南社協 生活支援係 ☎ 0983-21-3802

香典返し

9月25日から12月25日迄の間に次の方々より御寄付をいただきました。

この浄財は、町内の福祉向上のために有効に使わせていただきます。ここに紙面を持ちまして厚くお礼申し上げます。なお、敬称は略させていただきます。

喪主	故人	喪主	故人	喪主	故人
野添勝久	野添清義	黒木千代子	黒木英壽	小山フジ子	小山忠明
甲斐紀子	甲斐雅康	山村吉郎	山村チブサ	永峰芳男	永峰光子
大山美佐	大山博文	浅井守	浅井タキエ	河野育	河野公博
河野英樹	河野凜	石田公子	村井令子	濱田寛子	濱田洋光
川邊留津子	川邊興一	林田浩行	林田京子	永友孝雄	永友初子
中村松子	中村清喜	露口純子	露口ハナ子	村部加代子	上栗スミエ
金海邦子	金海東賢	松浦庵	松浦哲朗	大田千明	甲斐ヒサ子
北山まゆみ	松浦国枝				



総合福祉
川南社協
社会福祉法人 川南町社会福祉協議会

川南町社会福祉協議会
川南町大字川南13680番地1

☎ 0983-21-3802



赤い羽根 寄付つき商品にご協力いただきありがとうございました。



10月1日から11月30日まで、まるか弁当さんとのコラボ企画で「赤い羽根寄付つき商品」を販売致しました。
※対象となるお弁当を購入すると、1つにつき5円が川南町共同募金委員会に寄付される企画です。

期間中、**1,517** 個の対象お弁当の売上げがあり、**7,585** 円の寄付をいただきました。

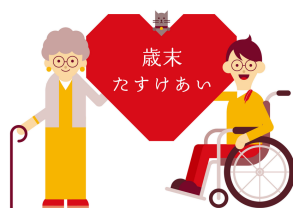
(まるか弁当さんのご厚意により、2,415円上乘せしていただき、合計 **10,000** 円の寄付をいただきました。) コラボ企画を実施していただいた「まるか弁当」さんお弁当を購入していただいた皆様、本当にありがとうございました。



国光原中学校の皆様から募金をいただきました。



毎年、12月になると国光原中学校の生徒会の皆さんが校門で募金活動を行い、川南町共同募金委員会へ寄付して下さいます。集められた募金は、福祉体験学習の教材等、町内の福祉活動のために大切に活用させていただきます。国光原中学校の皆さん誠にありがとうございました。



10月、12月の軽トラ市で街頭募金運動を実施しました。

昨年、10月22日(日)と12月24日(日)の軽トラ市にて、街頭募金運動を行いました。今回も赤い羽根共同募金のマスコットキャラクターの「愛ちゃん」と「希望くん」が駆けつけてくれました！たくさんの方々にあたたかいご協力をいただき、たくさんの寄付が集まりました。ありがとうございました。

10月 集まった募金額 **25,411** 円 **12月** 集まった募金額 **35,989** 円



活動報告 清掃ボランティア

花火大会の翌日の清掃活動

12月17日(日)花火大会あとの清掃活動ボランティアを行いました。綺麗な花火の後、会場内や会場周辺は花火の殻などがたくさん落ちています。

当日は、朝から冷え込み、寒い中での清掃活動となりましたが、約60名のボランティアの参加があり、花火大会実行委員会の皆さんと一緒に会場内、会場周辺の清掃を行いました。寒い中にも関わらず、ご参加いただいたボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



活動報告 傾聴ボランティア養成講座

傾聴とは、「耳」と「目」と「心」を傾けて相手の話を聴くことです。

心に寄り添う傾聴 「聴く」心の援助

「聴く」ことは心の援助になり、傾聴には癒しの効果もあるそうです。

昨年に引き続き令和5年度の傾聴ボランティア養成講座では、精神対話士の増田 玲子先生を講師にお招きし「傾聴」について教えていただきました。ロールプレイ(役割演技法)を体験し、役割を演じながら相手の気持ちを洞察したり、傾聴の基本的な心構えとスキルなどを学びました。



川南町では、高齢者施設やひとり暮らし高齢者宅を訪問し、お話を聞く「傾聴ボランティア」を養成しています。